

令和5年度 ボランティア・市民活動団体等 研修費助成金のご案内

文京区社会福祉協議会では、文京区で活動するボランティア・市民活動団体に対し、団体が実施する研修にかかる費用の一部を助成します。

助成対象

- **団体企画研修** 団体の専門性をスキルアップ!
 - ◇申請団体が企画・実施する研修
 - ◇団体の活動の発展や自立性を促進する目的で行われるもの
- **オンライン導入研修** オンラインをどう導入したらいいの? 活用してみたい!という学びのために
 - ◇パソコンやスマートフォンを活用したオンライン研修・会議等を開催・受講するための基本的技術を得るための研修
- **防災・減災プログラム研修** 災害時に活かせる知識を得たい!
 - ◇文京ボランティアセンターが指定した防災・減災プログラムを受講

助成対象経費

- ◇外部講師謝礼
- ◇会場費・機材借上費
- ◇オンライン研修に必要なツールライセンス料など

助成金上限

1団体 4万円

助成対象期間

令和6年3/29(金)まで

申込方法

文社協HP <https://www.bunsyakyo.or.jp/> または窓口で配布する「研修費助成の手引き」をご覧ください。

文京ボランティアセンター TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966

文京ボランティアセンターが、地下1階に引越しました

文京ボランティア支援センターが、4月から「文京ボランティアセンター」に変更し、地下1階に引越しました。また、それに伴い開所日時や受付窓口も変更いたしますので、よろしくお願いいたします。

開所日時

変更前

月～金曜日 8:30～17:15



変更後

(新)月～金曜日 9:00～19:00
土曜日 9:00～17:00

受付窓口

下記の窓口が4階から地下1階に変更になります。

ボランティア活動のコーディネート、ボランティア保険・行事保険の受付、福祉学習の相談、平日日中のボランティア活動室の貸出業務など

文京ボランティアセンター TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966



どっとフミコムでは、ボランティア情報やワークショップ・イベント、文京区で活動されている団体の紹介など、様々な地域活動の最新情報を見ることができます。気になる情報は、どっとフミコムのサイトでチェックしてみてください!

<https://d-fumi.com>



ご相談
ください

ボランティアに関心がある方、興味を持った方、
やってみたい! してほしい 話を聞きたい!

など、ボランティアについての質問や問合せ、ご相談を下記の文京ボランティアセンターまでご連絡ください。

発行 社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 文京ボランティアセンター

<https://www.bunsyakyo.or.jp>

〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-14 文京区民センター地下1階

TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

開所日時 月～金曜日 9:00～19:00

土曜日 9:00～17:00

※祝日年末年始を除く

ぼらんていあニュースは、封入ボランティアの皆さんのご協力のもと、お届けしています。いつもご協力ありがとうございます。



ぼらんていあ ニュース

あなたらしく。
はじめる、つながる。
きっかけ応援誌!

TOPICS

- 1 なつぼら2023のご案内
- 2 ボランティア募集情報/イベント情報
- 3 なつぼら2022参加者インタビュー
- 4 研修費助成金のご案内/引越しのお知らせ

ご自由にお持ちください

TAKE
FREE



「なつぼら2023」開催します!

文京区社会福祉協議会では、夏休み期間にボランティア活動への関心と理解を深めるとともに「さまざまな人との出会い」や「新たな自分を発見する」ことなどを目的に「なつぼら2023」を開催します。初めて活動される方も大歓迎ですので、気軽にご参加ください。

主なプログラム(一例です)

体験プログラム

- ・子どもの遊び相手
- ・花壇の整備
- ・清掃



自宅プログラム

- ・ブックカバーづくり
- ・しおりづくり



※作品は図書館などに寄付させていただきます。

1Dayプログラム

- ・さまざまな活動の体験をしながら、気軽にボランティア活動を知る



※開催の詳細は、6月中旬に文社協HP (<https://www.bunsyakyo.or.jp/>) で公開させていただきます。

昨年の参加者の声



- ・体験を通してより興味が湧きました。今までボランティアに参加したことがありませんでしたが、これから積極的に参加したいです。
- ・ボランティアは難しいものだと勘違いしていました。
- ・はじめは緊張したけど楽しかった。

☆3面にも昨年の参加者の声を掲載していますので、ご覧ください。

文京ボランティアセンター TEL 03-3812-3114 FAX 03-5800-2966 Eメール vorasen@bunsyakyo.or.jp

「城北ボランティア活動見本市」のご案内

文京ボランティアセンターでは、台東区、荒川区、北区の各ボランティア推進機関及び東京ボランティア・市民活動センターとの共催による「城北ボランティア活動見本市」を開催します。障害、国際、環境、学生、子どもなど、いろんな分野の活動を体験できる内容になっていますので、ボランティア活動に興味がある方、これから何か始めようと思っている方は、ぜひご来場ください。

日時 6月25日(日)13:00~16:00

内容 ボランティア団体の活動を体験する

対象 ボランティア活動に興味がある方、これから何か始めようと思っている方(年齢は問いません)

場所 文京区民センター2-A会議室(文京区本郷4-15-14)

問合せ 文京ボランティアセンター(平日9:00~19:00)(土曜日9:00~17:00)
Eメール:north.of.the.castle.co.sponsored@gmail.com

演芸ボランティア 募集中!

「介護老人保健施設ひかわした」では、演芸を披露して下さるボランティアを募集中です。お気軽にお問合せください。



日時 毎月第1土曜日 13:00~15:00(予定)
※施設屋外(屋上など)での活動になります。

場所 介護老人保健施設ひかわした(文京区千石2-1-6)

条件 高校生以上、かつ新型コロナワクチンを3回以上接種している方(継続的に活動できる方に限る)

問合せ 文京ボランティアセンター(平日9:00~19:00)(土曜日9:00~17:00)
TEL:03-3812-3114 Eメール:vorasen@bunsyakyo.or.jp



なつぼら2022参加者にお話を伺いました ～好きなことから始めました～

昨年「なつぼら2022」に参加した「文京学院大学女子高校3年生の牧野さん」に当時参加したきっかけや、現在どのように過ごしているかなどを聞いてみました。



Q「なつぼら2022」に参加したきっかけは?

A 夏休み期間中で部活動も忙しかったですが、新型コロナウイルスなどが原因で元気がない人のために、自分が何かすることで少しでも元気になってほしいと思いました。私は手芸やデザインなど細かい作業が好きなので、自宅でできるしおりづくりやぞうきんづくり、その他に屋外での花壇の掃除にも参加することにしました。

Q「なつぼら2022」に参加してどうでしたか?

A しおりづくりやぞうきんづくりは、最初は活動する時間を見つけるのが大変でしたが、途中からはこの活動が自分の趣味に代わり、楽しく活動することができました。自分が作ったしおりなどを誰かが手に取り、笑顔になってくれたらという思いを持ち、そこにやりがいを感じました。また、花壇掃除にも参加しました。野外の活動で暑くて少し大変でしたが、このような活動があるから、きれいな花壇が見れるのだと実感しました。



Q「なつぼら2022」からもうすぐ1年になりますが、今はどう過ごしていますか?

A 現在でも、しおりづくりなど自宅でできるボランティアを続けています。自分の得意なことが、ボランティアとして発揮できているので良かったです。また、文京ボランティアセンターの方から紹介された小石川植物園を子どもたちと一緒に散歩するボランティアにも参加しています。最初は上手に話せるか不安でしたが、毎回参加する方や新しく参加する方と交流し、みんなと活動できる時間がとても楽しく、終わった後にまた行きたいと思うボランティアです。普段の環境とは違う自然の中での活動で、木々の変化を楽しめ、参加者の方と四季の移り変わりや、植物などの共通の話題で盛り上がり、笑顔あふれる活動に参加しています。今後も空いた時間に無理せずボランティアを続けたいと思います。

